

こすど地区公民館報

発行 小須戸地区公民館
〒956-0101
新潟市秋葉区小須戸120番地5
TEL (0250) 25-5715
FAX (0250) 38-5210
編集 公民館報編集委員会

平成二十九年

公民館事業の基本方針と基本施策

平成二十九年の新潟市公民館事業の基本方針と基本施策の(案)が示されましたので、現時点の概要をお知らせします。

【基本方針】

- (1) 学びを通じた地域の絆づくりとコミュニティ活性化
地域とつながりや学びを通じて、地域課題や社会的課題、また市民ニーズに迅速に対応しながら、地域の絆づくりとコミュニティの形成・活性化に努めます。
- (2) 学・社・民の融合による地域の教育力の向上
学・社・民が一体となり地域の教育力向上を図るため、情報発信力の強化や地域活動に携わる新たな人材を発掘・育成する仕組みづくり・ネットワークづくりを進めることにも、学習成果を生かす循環型生涯学習の推進に努めます。
- (3) 市民一人一人の多様なニーズに応じた学習機会の充実
子育てや家庭教育の支援、青少年の健全育成や高齢者の学習機会の充実など、各世代の学びの場の提供と支援に努めます。

【基本施策】

- (1) 基本方針に従い、次の基本施策をもとに各事業を取り組みます。
 - (2) 地域コミュニティ活動の活性化を支援
 - (3) 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりの推進
 - (4) 家庭における教育力向上の支援
 - (5) 青少年の生きる力を育む機会の充実
 - (6) 高齢者の学習支援や社会参加の促進
- 現代課題を探り、問題解決を促す学習機会の提供
それぞれの施策に対する小須戸地区公民館の具体的な事業名と事業目的などは、四月号でお知らせする予定です。



男の料理教室 Part 2 (7月開催)



こども創造塾「やってみよう科学実験」(8月開催)



高齢者生きがい講座 (10月開催)

すまじと一言

『今』を大事に、『今』でできること

最近、私は常々思っていることがあります。できる時にできることを、年齢と共に、明日、今度とつい先送りし、逃げるこ
とが多くなり適
期を過ぎ後悔す
ることが往々に
あります。



山手健康 協長 丸権一 さん

元気なうちにいろいろとすべく、私は、支えあい、助けあい、やるうてば活動を推進しています。やるうてば活動は、地域の茶の

間会員の声で誕生した支えあいの活動です。会員からちよつとしたお手伝いの依頼に際し臨機応変な対応に、みなさんから感謝されています。私も、元気を貰うことができ、達成感もひとしおです。また最高に私にとつて有り難かったのは、今すぐ行動する自分、になつていました。

「ほほえみ ほのか」が開所しました

2月20日、矢代田駅前ワークセンターほほえみ(小須戸)の新たな事業所「ほほえみほのか」が開所しました。毎週月曜・金曜の午前9時から午後5時まで利用者の方々が「さそり織り」などを行っています。

また、カフェコーナー(営業時間午前10時~午後3時)や作品展示ギャラリー、作品販売も行なっておりますので、どうぞお気軽にお立ち寄りください。

●問い合わせ
「ほほえみ ほのか」 ☎4715011



「にいがた秋葉っ子ふゆまつり」

外は寒くても、みんなで遊べば、あったかい!



1月29日(日)に、秋葉区総合体育館で「にいがた秋葉っ子ふゆまつり」が開催されました。当日は、3,000人あまりの方々が来場しました。

今年のテーマは、「ワールドツア」。各ブースごとにテーマ国を設定し、その国をテーマにし

たゲームコーナーや、工作ブースが並びました。そのほかにも、ダンボール迷路やふうせんドームなど、盛り沢山。ステージでは、キッズダンスや太鼓の演奏、レンジャーショーなどもあり、広い会場は子どもたちの笑顔でいっぱいになりました。

このイベントは、地域の放課後児童クラブなどの子どもに関わる団体、一般企業などが実行委員会となり、地域のコミュニティ協議会や地元企業、商店のみなさんより協賛、協力をいただきながら、秋葉区内の子どもたちの笑顔のために、みんなの手作りで開催されています。

第47回 県ジュニア美術展奨励賞入賞(その2)



伊藤 大智さん (小須戸小5年)

「みんなでカレーを作ったよ」

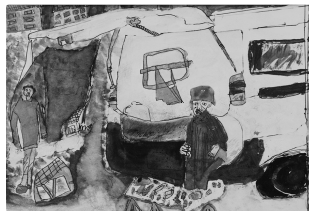
- 湯気が屋根に当たっているところを工夫しました。
- 疲れた顔をしている人とか、1人ひとりの様子を描くところが大変でした。



諏訪間 大貴さん (小須戸小3年)

「くつ屋さん」

- 人物の配置をよく考えて描きました。
- くつ屋さんの眼の線や顔のしわを描くのが大変でした。



福井 芽唯さん (小須戸小3年)

「にぎやかな市場」

- 色使いを工夫しました。
- 市場のことを考えながら描いたことが楽しかったです。



吉井 柊さん (矢代田小1年)

「やさしいサメとおもだち」

- サメのかたちを工夫しました。
- まわりの小さな魚を描くのが大変でした。



「家庭教育講演会」開催

2月7日(火)、小須戸幼稚園で「家庭教育講演会」が開催されました。この講演会は小須戸幼稚園の全面的な協力のもと、小須戸地区公民館の主催で開催されました。昨年6月に矢代田小学校で開催された同講演会に続く第二弾で、「Bye Bye おこりんぼママ」という演題で行われました。講演内容は「イライラや怒りと上手に付き合うためのアンガーマネジメント(アンガーは「怒り」という意味で、簡単に言うと「怒りをコントロールする方法)」を講師の小松弘美さんから教わりました。



講演の参加者からは、「毎日、小さいことでイライラしていた自分、痛い所を突かれるようになっていたが、なるほど」と思っていることばかりでこれから怒りのコントロールの実践をしていきたい。「明日からはニコニコママになれそうです」などたくさんのお返事が寄せられ、とても有意義な時間となりました。



講演の参加者からは、「毎日、小さいことでイライラしていた自分、痛い所を突かれるようになっていたが、なるほど」と思っていることばかりでこれから怒りのコントロールの実践をしていきたい。「明日からはニコニコママになれそうです」などたくさんのお返事が寄せられ、とても有意義な時間となりました。

新刊案内 小須戸地区図書室

【一般書】

- ・The Facts of Life 人生の真実(グレアム・ジョイス)
- ・アンマーとほくら(有川浩) ・津軽双花(葉室麟)
- ・警察犬になったアリス 命を救われたトイプードルの物語(鈴木博房)
- ・コンビ二人間(村田紗耶香) ・海の見える理髪店(萩原遼)
- ・衝天の剣 島津義弘伝 上(天野純希) ・飛鳥II SOS(西村京太郎)
- ・総理(山口敬之) ・東芝粉飾の原点 内部告発が暴いた闇(小笠原啓)
- ・ホームズ四世(新堂冬樹) ・猿の見る夢(桐野夏生)
- ・反社会品(久坂部羊) ・老いも病も受け入れよう(瀬戸内寂聴)
- ・日本一適当なパン教室の夜(こたけ) ・冷蔵庫でほったらかし(朝焼きたて) ・ハンジシビ(Backe 晶子)
- ・こつや豆腐&粉豆腐で健康長生きレシピ(小山有希)
- ・危険なビーナス(東野圭吾) ・簡単コスプレ&イベント服(みる)
- ・かかとモチーフから編むだれでもかんたん!カフラル(下) (松本恵衣)
- ・E高生の奇妙な日常(田丸雅智) ・世界が記憶であふれる前に(岡本貴也)

- 【児童書】
- ・なでなでもんちゃん(こよたかずひこ)
- ・やさきかなののろい(塚本やすし)
- ・そんなときどうする? そんなときなんていう?(セシル・ジョスリン)
- ・ちいさなつきがらす(マーカス・フィスター)
- ・ミス・ピアンカひみつきの塔の冒険(マージェリー・シャープ)
- ・つんっ! (新井洋行) ・ねずみくんとおぼけ(なかせよしを)
- ・とんだとんだ(いまもりみつひこ) ・昆虫 超最驚大鑑(岡村茂)
- ・おぼけマンシオン(鈴木翼) ・カレライス(小西英子)
- ・はんぶんおんどり(ジャンヌ・ロッシュ・マゾン)
- ・やぎと少年(アイザック・B・シંગ) (彦坂有紀)
- ・ケーキやけました・パンをどうぞ(彦坂有紀)
- ・アジアの昔話(こうなずみ) (松岡享子/編)
- ・おしりたんでいふつとどうだん・おしりたんでいふつとどうだん(トドロ)

- ◆通常の休館日は「第2・4木曜日」「29」「13」です
- ◇5月4日(木)、5日(金)の祝日
- ◇お盆の8月13日(日)、14日(月)
- ◇祝日で、1日貸館利用のない日(1日休館) ※1か月前までに利用予約がない場合に実施します
- ◇日曜日で、夜間帯の貸館利用のない日(18時閉館) ※但し、夏期の7月~9月は19時閉館とします ※1か月前までに利用予約がない場合に実施します

文芸欄

ひと晩でどかんと居座る雪女
五頭山頂逆巻く雲や雪女郎
町内の和を鑑ぎたるどんど焼き
百年の新年詠や道遠し
積み上げし齡の嵩や梅ひらく
手袋の指になじまぬ昨日今日
葉牡丹や露店の老女背をまるめ
方丈の間に入る炭ややはらかし
花咲くと見まごふ木々や春の雪
「鬼は外」認知症でふ夫の背に
刃物研ぐ夫の背中や水温む
妹の予後安かれと日脚のぶ
いく色もマニキュア揃へ春を待つ

親に似て子まで試験は一夜漬け
さくら咲く絵馬堂などはもう忘れ
一浪や二浪で望み捨てられず
偏差値に振り回された青写真
任せろと言った言葉が命取り
霧々と降る雪にかすみトラックの
ライトぼんやりすれ違い行く
梅の木の下枝雪に埋もれて
払いのければ花芽ふくらむ
クッキーを焼く匂する日曜日
子等の歓声キッチンに満つ
冬の陽に蓄はころぶ福寿草
鉢の上にも春は届きぬ

俳句・川柳・短歌募集
題材は自由(お一人一句または一首)。住所氏名(ペンネーム可)、電話番号を明記し3月24日(金)までに小須戸地区公民館へ。

小須戸中学校吹奏楽部
スプリングコンサート
spring concert
「楽器の音で伝えあうこと、聴いている人に気持ちを届けること」を目指して、28名で頑張っています。
ぜひお越しください!
☆日時 平成29年3月25日(土)
午後1時30分 開場
午後2時 開演
☆会場 小須戸中学校 体育館
☆演奏曲 さくらのうた、じゅげむ、太陽は巡る、2017ヒットメドレーほか

新入学児童へ防犯ブザー贈呈

小須戸コミ協は秋葉警察署の協力を得て、毎年小須戸小学校へ入学する新一年生へ防犯ブザーを贈呈する活動を続けています。これは地域全体で子供たちを見守り、子供たちの登下校の安全を確保するための取り組みです。

また「こすどっ子見守り隊」というボランティアさんたちを中心として、普段の生活の中で児童の登下校の見守りを行う活動を行っています。新年度、見守り隊の協力者を募集しています。詳しくは小須戸まちづくりセンターまでお問い合わせ下さい。(☎25-7069)

「こすどっ子見守り隊」による1年生下校ボランティア
新入学児童に贈呈される防犯ブザー

みんなで考えよう! 山の手地区の公共交通を

山の手コミュニティ協議会では、地域のみなさんと乗って支える「住民バス」を走らせることを検討しています。「住民バス」とは、住民が主体となって、必要最低限の生活交通(通院・通学・買い物など)を確保するために運行するバスです。地域の特性・ニーズに合った自分達で考えたルートで使いやすいバスの運行計画を地域のみなさんと検討して走らせることができます。そのためには、地域のみなさんの「住民バスを利用したい! 乗って支えていきたい!」という声が必要のため、全世帯中学生以上を対象にアンケートを取り組みました。2月に実施した自治会長・班長を対象にした説明会には2日間で延べ100名が参加してくださいました。将来に向けて公共交通の足として「住民バス」本格運行への第一歩をスタートしました。

小須戸コミュニティ協議会
山の手コミュニティ協議会